

日本被団協「核で威嚇、許せない」木戸事務局長談話発表 ロシアのウクライナ侵攻の中止を強く求める

日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)の木戸季市事務局長は、2月25日、ロシア軍によるウクライナ侵攻について「プーチン大統領が核兵器国であることを誇示し、核兵器で威嚇している」などと抗議する談話を発表し、在日ロシア大使館にファクスで送付しました。

(抗議の談話は、以下の通りです)

ロシアのウクライナ侵攻に接し怒りに震えています。

侵攻は事実上の開戦ではないでしょうか。真珠湾奇襲攻撃が思い出されます。国土を廃墟(はいきよ)とした戦争、そして広島・長崎への原爆投下。

被爆者として許せないことは、プーチン大統領が核兵器国であることを誇示し、核兵器で威嚇していることです。

5歳被爆の記憶でも、閃光(せんこう)と爆風で何もかも無くなった黒い街、道に転がり川に積み重なった死体、水を求める人の姿を忘れることはできません。ロシアの行為は、広島・長崎を繰り返し「ふたたび被爆者をつくる」ことそのものです。

日本被団協は結成宣言で、被爆者は「自らを救うとともに、私たちの体験をとおして人類の危機を救おうという決意」を誓い、今日まで核兵器のない世界を実現するために生きてきました。

今回のロシアの侵攻は、被爆者の願いを踏みにじり、人類を危険にさらす行為です。即刻、やめることを求めます。



写真は、昨年(2021年)の6月に平和行進の際に犬山であいさつした時のものです

3. 1ビキニデー集会・オンラインで開催される ロシアの核威嚇を批判・核兵器廃絶は急務・日本は核禁止条約参加を

アメリカが太平洋ビキニ環礁などで強行した水爆核実験の被災から68年の3月1日、2022年3.1ビキニデー集会が、オンラインで開かれました。集会に先立って、静岡県焼津市にある亡くなった元乗組員のお墓がある寺で、「墓前祭」が開かれました。参加した日本被団協の木戸季市事務局長は、ロシアのウクライナ軍事侵攻に抗議し、さらに、核兵器を共有する政策をめぐって安倍元総理大臣などからタブー視せずに議論すべきだという考えが示されていることについて、「そのような議論はまやかした」と強く批判しました。

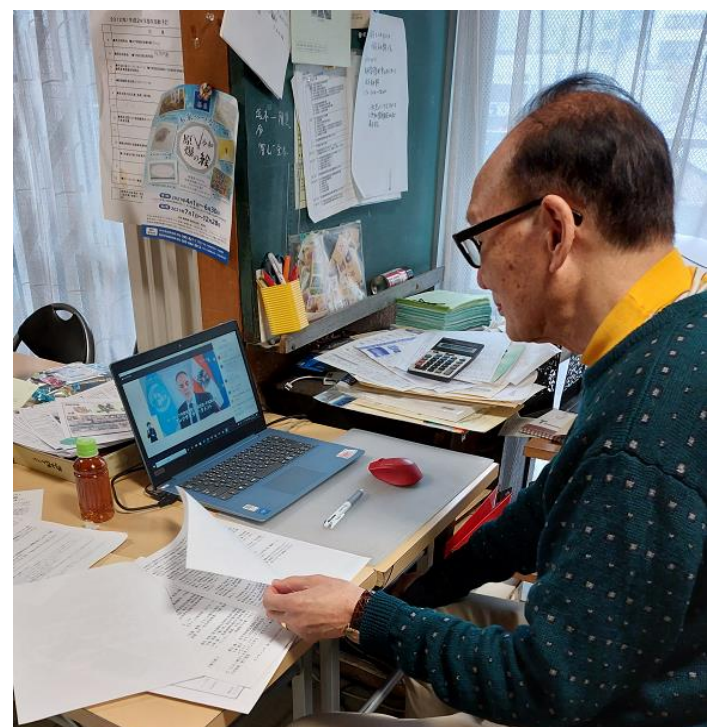
来賓として、核兵器禁止条約第1回締約国会議議長のアレクサンダー・クメント・オーストリア大使が、現地からライブであいさつしました。「締約国会議に、日本の市民社会と政府の参加を期待します」と訴えました。

日本被団協の濱住治郎事務局次長は「日本政府が核兵器禁止条約に署名・批准しないことに憤りを感じる」と訴えました。

以下は、愛友会事務所で視聴参加した、理事長の金本さんの感想です。

集会全体を通して、ロシアのウクライナ侵略を決して許さないという気概を感じる集会で、一時コロナ禍の不安や悩みもブツ飛ばす力強く中味の濃い集会でした。

核兵器禁止条約締約国を拡大する、13,000発の核兵器を廃絶する、一日も早く日本政府に署名批准させること。日本の被爆者だけでなく韓国4,000人の被爆者、更に、世界の被爆者と連帯し「核」を絶滅させることが求められている、と強く感じた集会でした。



被爆二世・政府への要望書を検討しています

日本被団協の二世委員会が、政府・厚労省に要望書を提出する事を検討しています。今年1月25日、3月11日と連続して「日本被団協・被爆二世委員会」がオンラインで開催され、東海・北陸ブロック担当の二世委員として大村義則愛友会副理事長が参加しています。

二世委員会では、来年度の日本被団協定期総会の方針書に、二世・三世の運動をどのように反映させるか、政府・厚労省への要請書に二世・三世の問題をどのように具体的に盛り込むかを論議しています。

これを受けて、愛友会の二世部会が、2月27日に会議を開いて、議論をしました。その中で、政府・厚労省への要望事項として、次の点を検討していこうと話合っています。

①無料二世健診の案内の拡充

※二世の中でも知らない人も少なくないから

②健診にすべてののがん検診(多発性骨髄腫のみが健診

対象となってるが)を実施すること

③健診内容の拡充

※国保や企業の健診内容よりも少ないから。胸部レント

ゲンや心電図等を拡充する事

④健診で要精密検査になった場合の再健診の費用の補助

⑤被爆者に準じた11障害への医療費助成

※東京都、神奈川県では、県独自の施策として行われている。都道府県民の間で「格差」が生じている。

⑥二世・三世の実態調査～被爆者の家族調査として

愛友会二世部会では、被爆二世、三世のみさなさんへ、一緒に運動に参加する事を呼びかけています。

反核医師の会と被爆二世部会が懇談します

愛知県保険医協会に参加する医師のみなさん等で作っている反核医師の会と愛友会二世部会が懇談会を行います。二世部会に参加していない二世や三世の方も自由に参加できます。日本被団協が発表した「全国被爆二世実態調査報告書」をもとに交流します。

○とき 3月26日(土)14時30分～15時30分

○場所 愛知県保険医協会伏見会議室

名古屋市中区錦1丁目13-26 名古屋伏見スクエアビル9
※地下鉄「伏見駅」10番出口から徒歩5分

愛友会の予定をお知らせします。 ※コロナの状況などで変更等ありましたらお知らせします。

☆第57回愛友会定期総会

2022年5月28日(土)

北区総合社会福祉会館(北区役所) 7F研修室

☆被爆者相談会 6月～7月中旬の土日を計画しています。

決まりましたらみなさまにお知らせします。

☆原爆絵画展

8月1日(月)～7日(日) 市民ギャラリー栄

☆平和のための戦争展

8月11日(木)～14日(日) 市民ギャラリー矢田

☆金山駅原爆展 8月20日(土)、21日(日)



昨年の「原爆展」のもよう

3月のおもな予定

- 1日 3.1ビキニデー集会 オンライン参加
- 4日 語り部 金本弘:高蔵高校
- 5日 「被爆者行脚」報告会
- 7日 新聞発送
- 14日 三役会議
- 23日 愛友会理事会 北生涯学習センター視聴覚室
- 26日 反核医師の会と被爆二世の会の懇談会
- 30日 支援ネット事務局会議

募金にご協力をいただき、
ありがとうございました。

(敬称略 2/1～2/28)

- ▼浅井絹江(岡崎) ▼矢野創(東区) ▼石本秀人(あま市)
 - ▼鴨川正子(守山区) ▼土井敏彦(瑞穂区)
- 計13,500円